

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
こども学科											
幼児造形											
対象	2年次	開講期	前期	区分	選	種別	演習	時間数	15	単位	1
担当教員	井上厚			実務 経験	無	職種					
授業概要											
<p>工作を中心とした造形の演習を学ぶ。実際に手を動かして制作するだけでなく、指導案の作成に役立つように、環境構成や用具、素材、準備するものなどを記録する。保育の現場で実際によく使われる素材である、牛乳パックや、紙皿、紙コップ、お菓子の紙箱や段ボールなどの廃材を用いて、加工方法や接着について学ぶ。保育実習や保育現場で求められる、より実践的な造形技法を学ぶ。</p>											
到達目標											
<p>実習指導案を考える際に役立つ知識を身につけることができる。環境構成や用具、素材、準備するものなど授業で学んだことを生かして、各年齢の発達に見合った複数のカリキュラムを選択出来る。工作に於ける様々な素材の基礎的な加工法や接着法を身につける。保育の現場で乳幼児に指導出来るようになる。</p>											
授業方法											
<p>基本的な技法を教員が最初に行い、全員に技法を理解させる。その後各自が制作する。同時に環境構成、準備物、制作手順や、保育現場でどのように応用できるかなどを記録させる。</p>											
成績評価方法											
<p>毎回授業時に環境構成や制作手順を記録し、授業終了時に提出する。立体作品は写真を撮り、制作手順を記録したペーパーに貼り付ける。 平常点20% ファイルの評価80%</p>											
履修上の注意											
<p>授業時数の4分の3以上出席しないものは作品及びレポートを提出することが出来ない。完成していない作品は提出することが出来ない。 こども達の安全、安心を確保できるように注意しながら実施していく。</p>											
教科書教材											
参考書・参考資料等は、授業中に指示する。											
回数	授業計画										
第1回	大きな魚の制作をする過程で、フィンガーペインティングの技法を理解し、習得する										
第2回	動物のお面を制作する過程で、フロッタージュ技法を理解し、習得する。										
第3回	色画用紙を使って動物の貼り絵をする。特に環境構成をよく理解する。										

幼児造形

第4回	モビールを制作する過程で、技法を理解し、習得する。
第5回	粘土で動物をつくる。素材に慣れ、道具の使い方も習得する。
第6回	紙皿で顔をつくる。これまでに覚えた様々な技法も利用する。
第7回	紙コップと輪ゴム、フェルトを使ったロケットをつくる。手順をよく覚える。
第8回	箱に車輪を付けて車をつくる。制作手順をよく覚える。